

大隅森林管理署交渉（全国林野関連労働組合大隅森林管理署分会）

議事要旨

1 日 時 令和8年3月30日（月） 17:30～18:30

2 場 所 大隅森林管理署 会議室

3 出席者

大隅森林管理署	佐竹 敏郎 署長
	池水 寛治 次長
	間宮 学 総括事務管理官

全国林野関連労働組合大隅森林管理署分会	小島 洋一 執行委員長
	岩下 泰弘 副執行委員長
	山口 雄大 書記長
	竹崎 諒 執行委員
	川畑 地歩 執行委員

4 交渉事項

署内の情報共有等について

5 議事概要

（職員団体）

新年度に向けて異動者が多いことから、懸案事項等については確実に引継ぎを行うほか、特に当署に新規採用された職員については、引継ぎ業務が初めてであるため、確実に引継ぎを行えるようフォローアップをお願いする。

（当局）

懸案事項等については、確実に引継ぎを行うこととする。また、当署が新規採用署である者については、引継書の作成を終えていることを確認している。

また、一部事務分掌の見直しを行うこととしており、各業務においては各総括がフォローアップも行いながら、円滑に業務が進められるよう努めて参りたい。

（職員団体）

昨今、業務効率化のために ICT 等の導入があり、若手中心で対応を行うことが多いため、若手任せとならないよう、当局において、連携した対応をお願いする。

(当局)

QGIS やドローンなど若手が中心で動いているため、署の業務全体の効率化を図るため、若手任せとなることがないように、署としての連携及び体制づくりに努めて参りたい。

(職員団体)

署内の情報共有については、メールにて全体への共有は行っているが、署全体の業務に関することに対し、担当者への声掛けなどがなく配慮が感じられない。

(当局)

フォローアップなどが足りず、担当者への負担が大きくなっていたところであり、署の方針の説明、担当者への声掛けなどを実施して参りたい。